

足利風 -ashikaga-fu

2015

4月号

Vol. 37



画：新島 旭



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市

大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

HP QR コード



☆ ご案内 ☆

＊特集！

＊TOPICS

＊私のボランティアことはじめ

＊サークル紹介

＊インフォメーション

＊センターからのご案内

＊「あなたが夜明けをつげる子どもたち」＊

♪見上げてごらんあの山を 山につづくふかい空を

あなたのいのちより偉大なものは なにもないんだこの地上には

あなたが夜明けをつげる子どもたち 素足で大地をかけぬける子どもたち

昔々、夏休みに、足利の東西南北十ヶ所ほどの小学校の体育館などで、中山節夫監督の映画「海と太陽と子どもたち」の巡回上映会をしたことがあった。上映の前に、手話を交えて、笠木 透さんの“あなたが夜明けをつげる子どもたち”の歌唱指導をした。楽しかった、懐かしい思い出だ。その笠木 透さんが昨年暮れに逝った。岐阜・中津川フォークジャンボリーも昔語りとなった。

笠木 透さんの歌に込められたものは、未来はあるかどうかわからないけれども、“希望ならばある”との思いだったのかもしれない・・と、感じられた。

昨年暮れから、フランスの若き経済学者T・ピケティの「21世紀の資本」という本を読んだ。欧米をはじめ世界的に話題の経済書だ。ピケティの分析と提案・・資本主義の特徴は格差社会が起きること。資本収益率(r)は、経済成長率(g)よりも大きい。その結果、富の集中が起こるため、資本から得られる収益率が経済成長率を上回れば、それだけ富は資本家へ蓄積される。富の不平等な分配によって、社会や経済が不安定となる。この格差を是正するために、富裕税の世界的な導入を提案している。格差の増大は世界的な傾向であり、中間層が消滅する資本主義の暗澹とした未来は、日本でも現実味を帯びている。1億総中流という言葉はもはや死語となり、高齢化した親の介護のための中途退社も増えている・・等々。格差は止めなければ止まらない。世界に冠たる平等社会、それが日本の誇りだったはずである。それが今や貧困大国にシフトし始めている。この過程は、ピケティの指摘した“資本の野性返り”がもたらしたものと言える・・が、希望が無いわけでもない。不平等の深化と人間疎外から、弱者救済に向けて、経済活動における人間性の復権への政策転換がそれである。まさに、“貧困は直視せずに放置すると増大する”のである。(M生)



＊まちをデザインしよう ～あしかがのコミュニティ・デザイン～ を受講して＊

基本講話「デザインで館林城がよみがえる」は、田中講師の熱い想いで古い文献を丹念に調べ、徳川綱吉時代に実在した館林城を本業のデザインで再現しており実に見事なものでした。実物再建までには大変なご苦労が有ると思いますが、まちづくりのキーワード「回想法」を駆使して是非実現して欲しいと思いました。

交流会は4グループに分け、足利のコミュニティ・デザインをテーマ別に検討し、更に他グループの意見を加味する方法で全員が同じ目的で「まちづくり」を考えるものでした。時間的な制約もあり、なかなか深掘り出来なかったことが大変残念でしたが、参加者1人1人が「まちづくり」への想いを再発見できる良い機会になったのではないかと思います。「自今生涯」1人でも多くの人が「まちづくり」に参加することを強く願いながら。(益本 仁 記)



＊＜ボランティア通訳とともに！＞＊

～内山 佳重～



アメリカから帰国してすぐに「ボランティア通訳募集！」の記事を発見。怖いもの知らずのティーンエイジャーだった私は、迷わず足利市に申し込み、登録をしていただきました。

いざ、ふたを開けてみると、他のメンバーは外務省・外郭団体ご出身の方をはじめ、英語をご専門とする社会人の方々。身の引き締まる思いで会議に出席した記憶があります。あれから30数年、今でも、毎回楽しく参加させていただいております。

とは言っても、お楽しみの前には苦労もあります。司会原稿や、来賓スピーチ(日・英)は、時間を見つけて必死に翻訳。内容を十分に理解していないと正確には訳せないため、背景等、様々な事前リサーチは不可欠です。また、訳す際は何度も熟考し、その場面に応じた「最適な表現」が出来るよう心掛けています。必要に応じて、“ネイティブ(英語を母国語とする人による)・チェック”も行っています。

外資の仕事から離れた今でも、「ボランティア通訳」として様々な行事にお招きいただくことにより、訪日団の方々、そして、在日外国人の方々にもお会いする機会に恵まれ、充実した時間を過ごさせていただいております。

一方、通訳を通じて知り合った友人たちとお付き合いも続いています。先日届いた“Your bed is open!” のメッセージ。これは、姉妹都市・スプリングフィールドにいる”Sis(姉)”からの招待です。このように、長年に渡って親交を深め、“My American Dad ,Mom, Sis(私のアメリカの父・母・姉)”と呼べる、まるで家族のような友人たち。そして、また新たにお会いした方々。ときどき、友人たちの事を考え、「思いはアメリカに！」多忙な日々を送る中、ワクワクする瞬間です。

ちょっと大げさかも知れませんが、私の場合、“より楽しい人生は、ボランティア通訳とともに！”と言えるでしょう。

関係者のみなさま、いつもありがとうございます。心より感謝申し上げます。

＊乳がん患者会＊

今現在、12人に1人がなると言われている乳がん。

さまざまな患者会がある中、意外と働き盛り、子育て世代(30代～40代)の患者会が無いということに気づき、この団体をつくろうと考えました。その世代だからこそ、抱える問題や悩みを一緒に解決していけたらいいなと思っています。

従来の『患者会』のような、お話会やランチ会だけでは無く、抗がん剤など、治療の副作用や、治療後のセルフケアなど、お話会の中で、出たテーマに沿って、時には専門家をお呼びし、みんなで学べる、そんな会を目指しています。

また、抗がん剤の副作用の爪の変形に対応可能なネイルサロンや、髪の毛が抜ける前、抜けている最中、生え始めた時、どんな時でも対応可能な美容院、治療後、通えるエステサロンなどの、お店情報の提供もしていく予定です。

『Le Lien (ル リアン)』～乳がん患者のBeauty lifeサポート～
フランス語で『繋がり』という意味です。

患者同士が、繋がれますように。

必要な人が、必要なとき、お店の方々と、繋がれますように。

乳がん経験者、治療中の方、連絡お待ちしております。

HPやFacebookでは、『乳がん』を知ってもらえるよう、乳がんではない方にも見て頂けるよう、色々な情報、体験談なども掲載していこうと考えています。

井田 由理

① インフォメーション ①

☆「まちの縁側」～読書サロンへのご招待～

だれにでも心に残る一冊の本があります。童話・小説・詩集・・・等々。
その一冊の本を導きの糸として、案内人を囲んで、参加者のみなさんと一緒に、
ワイワイガヤガヤ・・・と。新しい人との出会いや物語を紡いでみませんか。
どうぞ、お気軽にご参加ください。

★4月11日(土)午前10時～

- * 本 : T. ピケティ「21世紀の資本」
- * 案内人: 鈴木光尚さん
- * ひとつこと: “世界中で「格差」問題で賛否両論話題沸騰の本書を、みなさんと読み解くことで、少しでも将来への希望が見えてくれば・・・と、思います。”

★4月23日(木)午後2時～

- * 本 : 石牟礼道子「歌集・海と空のあいだに」
- * 案内人: 田中昇平さん
- * ひとつこと: “苦海浄土・水俣の語り部＜石牟礼道子＞ワールドを、みなさんと語りあえる至福のひとつときを楽しみにしています。”



■会場: 足利市民活動センター

■参加費: 無料

■問合せ・事務局: 足利市民活動センター ☎44-7311

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ～4月・5月のご案内～

- * 山野草のクレイアート展(3月30日～4月9日)
- * 震災万葉集の書展(4月13日～23日)
～田中佑雲の世界～
- * いい あきよ イラスト展(4月27日～5月14日)
- * 足利織物・銘仙 資料展(5月18日～28日)

Facebook の
QR コード



☆相談室 & 講座のご案内

- * 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照
- * 講座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

いつも花見に行くところの桜は、『陽光桜』というそうです。この桜は、元教師の高岡正明さんが戦地に生徒を送り出した反省から平和の願いを込め、25年以上の歳月をかけて開発した桜だそうです。桜の種類もたくさんあり、そのひとつひとつの名前にも意味があるんだろうなあと、フツと考えてしまいました。(コッペ)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【相談室】

日付	相談テーマ	相談員
4/8(水)	一人歩きできる旅行英会話	奥中 敏則さん (AIAコミュニケーション委員長)
4/22(水)	頑張りすぎなくてもOK！ 片付け方教えます	濱田 真由里さん (整理収納アドバイザー)
5/13(水)	みんなで元気にラジオ体操！	岩木 照予さん (ラジオ体操一級指導士)
5/27(水)	中国茶の楽しみ方	宮森 勝市さん (佐野市日中友好協会理事長)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所）

【講座】

日時	講座名
4/18(土)	「傾聴のコツ～上手な話の聴き方①」 ＊講義＆ワークショップ
5/16(土)	「傾聴のコツ～上手な話の聴き方②」 ＊講義＆ワークショップ
6/27(土)	「傾聴のコツ～上手な話の聴き方③」 ＊講義＆ワークショップ
講師	永島 徹さん（社会福祉事務所“風のささやき”代表）

時間 午後1時30分～午後3時30分

会場 足利市民活動センター（旧保健所）

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3（☎0284-44-7311）

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
6/1 (月)	古時計展 ～掛時計の仲間たち～	小菅 忍さん
～6/11 (木)		
6/15(月)	彩美会 水彩画展	彩美会
～6/25(木)		
6/29(月)	懐かしいふるさとの風景	小林 光治さん
～7/9(木)		

展示時間 午前 1 0 時～午後 7 時

休館日 土 ・ 日 ・ 祝